

-(으)므로써

~することによって (手段・方法)

手段を示す硬い書き言葉です。-(으)므로 (理由) と形が似ていて意味が違うので、区別が要ります。

■ つけ方

状況	形	例
動詞	-(으)므로써	노력하다 → 노력함으로써
パッチムなし	-므로써	가다 → 감으로써
パッチムあり	-음으로써	먹다 → 먹음으로써
名詞	(으)로써	대화로써
理由	-(으)므로	別の意味なので注意
話し言葉	-아서/어서	より日常的

■ -(으)므로 どう違うか

手段を示します。꾸준히 노력함으로써 목표를 이루었다 (地道に努力することによって目標を達成した)。

-(으)므로 は理由です。노력했으므로 성공했다 (努力したので成功した)。으로써 は「その方法で」、으므로 は「その理由で」。形が一字違いなので、日本語話者に限らず混同しやすい点です。

-(으)로서 とも違います。교사로서 は「教師として」という資格。로써 は手段です。この三つは区別して覚える必要があります。

硬い書き言葉なので、話すときは -아서/어서 や -(으)면서 で済ませます。

■ 例文

- 1

꾸준히 노력함으로써 목표를 달성했다.
地道に努力することによって目標を達成した。
- 2

대화함으로써 오해를 풀 수 있었습니다.
対話することによって誤解を解くことができました。
- 3

제도를 개선함으로써 문제를 해결하고자 한다.
制度を改善することによって問題を解決しようとしている。
- 4

기술 개발에 투자함으로써 경쟁력을 높였다.
技術開発に投資することによって競争力を高めた。
- 5

이 방법을 씀으로써 시간을 절약할 수 있어요.
この方法を使うことによって時間を節約できます。
- 6

말이 아닌 행동으로써 보여 주십시오.
言葉ではなく行動によって示してください。

■ 紛らわしいもの

-(으)므로
理由を示します。으로써 は手段で、一字違いで意味が変わります。
노력했으므로 (理由) / 노력함으로써 (手段)

-(으)로서
資格や立場を示します。「として」に当たります。
교사로서 (として) / 대화로써 (によって)

-아/어서
日常会話の言い方です。으로써 は書き言葉に限りません。
노력해서 (話す) / 노력함으로써 (書く)

■ まちがえやすい点

- ✕ 노력함으로 성공했다.

○ 노력함으로써 성공했다.

手段には 써 まで含めます。
- ✕ 교사로서 말씀드립니다.

○ 교사로서 말씀드립니다.

資格には 로서 を使います。
- ✕ 친구야, 대화함으로써 풀자.

○ 친구야, 얘기해서 풀자.

日常会話では 아서/어서 が自然です。